

令和元年度事業報告

平成31年度は、DCA資格制度の充実を図り、認知度向上のための具体的施策を計画していく。平成30年度には、社会人向けeラーニング教材の制作・提供開始を行うと同時に、情報系他資格（ITパスポート、基本情報技術者等）との連携を図ったが、これらを継続・拡充することを含め、DCA資格制度の普及を目指す。

1. 人材育成事業

① DCA2級・3級資格認定制度の運用（継続）

- ・DCA教育実施機関における科目認定プログラムの承認
- ・既存の科目認定プログラム実施校に対するDCA教育実施の支援（講師派遣など）
- ・新規DCA教育実施機関に対する導入支援
- ・DCA資格制度と情報系他資格との連携の強化

(1)「ITパスポート」及び「基本情報技術者」の資格取得者がDCA資格を取得しようとする場合、DCAコンピテンシー全35項目のうち21項目については、これらの資格取得をもって習得済みとみなし、DCA資格の取得に要する教育プログラムが簡略化される措置をとっている（他資格免除）。31年度は、この措置の対象となる資格を「ITパスポート」「基本情報技術者」の2資格からさらに他資格へ拡大することを検討する。

(2)情報系資格には、資格の更新にあたって、一定の研修を受けるなどの学習をすることを資格取得者に要求しているものが少なくない。通例、こうした学習はポイント制で評価される仕組みとなっており、このポイント制の対象としてDCA資格制度（DCA3級eラーニング教材）を組み込んでもらえるよう、情報系他資格の運営団体との協議を行う。（オラクルマスター、MCP資格など）

② I-ROI会員企業向けのサービス（継続）

- ・会員企業の「アセッサ」取得者に対するDCA資格の付与は、今後も継続する。
- ・新たなサービスとして、会員企業に向けてDCA3級eラーニング教材のアカウントを付与する。DCA3級eラーニング教材の社内研修での利用を促進し、DCA資格制度及びDCA3級eラーニング教材の普及・認知度向上にも繋げる。

③ DCA関連教材の開発（継続）

- ・『DCA資格2級・3級テキスト デジタルコンテンツアセッサ入門』（近代科学社刊・2016年3月）は、刊行から3年が経過した。そのため、DCA教育及びDCA2級修了試験の実施にあたって、著作権法等の一部法律の改正や新サービスの登場等、この間に生じた状況変化について補足・解説する“第2教材”の制作の必要性が生じてきた。これに対応するため、31年度には第2教材の開発を行う。なお、第2教材の公開をどのような形にするかは、今後検討する。

- ・社会人向けDCA2級eラーニング教材の開発を検討する。30年度には社会人向けDCA3級eラーニング教材の制作・提供開始を行ったが、31年度は青少年インターネット環境整備法が定める「特定サーバー管理者」にふさわしい人材を養成するための教材として、DCA2級eラーニング教材の開発に関する検討作業に入る。

2. 受託事業

① 平成31年度子どもゆめ基金教材開発・普及活動

- ・独立行政法人国立青少年教育振興機構による助成事業「子どもゆめ基金教材開発・普及活動」には、I-ROI提案の教材開発の企画が平成26・27・29年度に採択され、「ネット社会を生きる力～インターネットを使いこなす6つのひけつ」（主に中学生向け）「どうぶつの町でトラブルがおきた！スマホやゲームの使い方、キミならどうする？」（主に小学生向け）の2つのデジタル教材という成果物を生み出してきた。
- ・平成31年度分の申請内容は、「これで安心！ネットフリマ、ネットオークションとの付き合い方」というタイトルのデジタル教材の開発であり、主な対象年齢は高校生から大学生とし、18歳への成人年齢引き下げといったタイムリーな話題にも絡むものとなっている。申請金額は869万3000円。
- ・平成31年度分の応募は30年11月に締め切られ、翌12月に1次審査（書面審査）で採択された後、31年2月に2次審査（プレゼンテーションによる審査）が行われた。この2次審査の結果は4月初旬を目途に通知されることとなっている。2次審査に採択された場合には、31年度事業の柱の一つに据え、教材開発を行う。
- ・本教材の対象年齢は成人年齢に近いと見られるため、本教材の開発作業において培われる知見をDCA関連教材の開発に繋げることは比較的容易と考えられる。本教材が採択された場合には、1.人材育成事業の計画遂行に資することとなると見込まれる。

3. 普及啓発活動

① 各種啓蒙活動

- ・例年に引き続き、「高校生ICTカンファレンス」「情報教育セミナー」など各種イベントには31年度も参加イベントを厳選の上積極的に参加し、I-ROI開発のコンテンツなどを紹介しながら啓蒙活動を行う。

以上